

まつしたけ じゅうたくしゅおく
松下家住 宅主屋

所在地：南九州市知覧町南別府 27024

構造規模：木造平屋建，瓦葺，面積 200 m²

竣工：明治前期

敷地の西寄りに東面する木造平屋建。ナカ工とオモテを雁行型に建てる伝統的な形式。棧瓦葺で周囲に下屋庇を設け，ナカ工は切妻造妻入，オモテはナカ工側を切妻造，背面を入母屋造とする。上屋は軒出が短く，妻を含め漆喰で塗り込め，安定感のある外観とする。

登録有形文化財 46-0055 平 19.12.5 登録

登録基準：造形の規範となっているもの



まつしたけ じゅうたくどぞう
松下家住 宅土蔵

所在地：南九州市知覧町南別府 27024

構造規模：土蔵造 2 階建，瓦葺，面積 66 m²

竣工：明治前期 / 昭和中期改修

主屋の南，敷地南端に位置する。桁行 3 間梁間 2 間半規模の 2 階建土蔵 2 棟が，東西棟で連続し一体として建つ。切妻造棧瓦葺で，基礎を切石布積とし，外壁は漆喰で軒まで塗り込める。西側妻に出入口を設け，内部を 2 室に間仕切る。装飾性のない簡明な外観。

登録有形文化財 46-0056 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



まつしたけ じゅうたくいしがき
松下家住 宅石垣

所在地：南九州市知覧町南別府 27024

構造規模：石造，総延長 78 m

竣工：明治前期

敷地の東から南，南西にかけて断続的に残り，総延長 7 8 m に及ぶ。2 段から 8 段に切石を積み，高さは 0 . 5 3 m から 2 . 7 m で，西側では特に高い。東面中央において敷地内に折れ曲がり，門口とし，敷地西南隅では円弧状に造る。土蔵等とともに街路景観を形成する。

登録有形文化財 46-0057 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



よしだけ じゅうたくどぞう
吉田家住 宅土蔵

所在地：南九州市知覧町南別府 23295

構造規模：土蔵造 2 階建，瓦葺，面積 35 m²

竣工：明治 8 (1875) 年頃

屋敷地の中央東寄り，主屋に近接して建つ。桁行 3 間半梁間 2 間半の土蔵造 2 階建，南北棟の切妻造妻入棧瓦葺。南面に出入口，東と北面に窓を開ける。外壁は漆喰塗で，軒まで塗り込める。基礎は切石布積で，3 . 8 m に達する長い石も使われ，目を引く。

登録有形文化財 46-0058 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

